

進めよう！「住まいの耐震化」

問・申込 (市)建築住宅課 建築係
募集件数 先着13件

に持参してください。

事項を明記し、左記の窓口

ページにある申込書に必要

建築住宅課または市ホーム

ハブ住宅を除く)

申し込み方法 市役所2階

申し込み期間 12月27日(金)まで

対象住宅 昭和56年5月以

前に建築された住宅(プレ

ハブ住宅を除く)

診断後は、診断結果に基づ

き、耐震改修などに向けたアド

バイスや情報提供を行います。

評価するための耐震診断を实

施しています。

市内にある木造住宅(昭和

56年以前に着工)を対象に、

県が登録する耐震診断員を派

遣し、地震に対する安全性を

無料簡易耐震診断

を受けましょう！



▲ホームページ
はこちら

簡易耐震診断の結果が「危険」「やや危険」の場合は——
住まいの耐震化を検討しましょう！



住まいを建て替えたい

住まいに住み続けたい

家全体を改修したい

部分的に改修したい

命だけは守りたい

住宅建替補助

耐震改修工事ではなく、建
て替えによって安全性を
確保する場合に補助(現況
が空き家の場合を対象
外)。

【補助額】上限100万円
【申込期限】9月30日(月)

住宅耐震化補助

耐震改修工事により、地
震に対する十分な安全性
を確保する場合に補助。
・住宅耐震改修計画策定費補助
・住宅耐震改修工事費補助

【補助額】上限100万円
【申込期限】12月27日(金)

部分型耐震化補助

部分的な耐震改修工事を
実施する場合に補助。
・簡易耐震改修工事費補助
・シェルター型工事費補助
・屋根軽量化工事費補助

【補助額】上限50万円
【申込期限】12月27日(金)

防災ベッド等設置助成

耐震改修工事ではなく、命
を守る最低限の対策とし
て、対象となる防災ベッ
ドを設置する場合に補助。

【補助額】上限10万円
【申込期限】12月27日(金)

●契約後の補助金申請はできません。また、補助には一定の要件があります。詳しくは問い合わせてください。

一緒に考えていきましょう

生き方が多様化する人生100年
時代では、不安や迷いを感じるこ
ともあるかもしれません。一方で、科
学や技術、社会が進歩・発展してき
たことで、自分らしく生きやすくな
った時代ともいえます。そのため
にも、「自分は何を大切にしているの
か」を改めて考えることが大切です。
市では、今回紹介したテーマについ
て、相談体制を整えています。気にな
る点などがあれば、お気軽に相談し
てください。

問(市)消費生活センター

●点検商法にご注意を！

「市から委託を受けている」などと
市の業務を装って自宅を訪問・点検
し、不安をあおりながら高額な改修
工事を勧めるといった事案の報道が
相次いでいます。

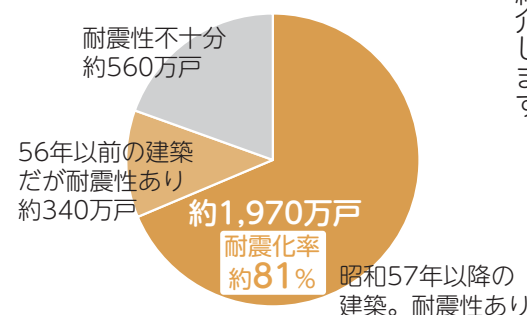
この制度では、皆さんからの申請
がないのに耐震診断員を派遣するこ
とはありません。契約トラブルを避
けるためにも、少しでもおかしいな
と思ったら市に相談してください。

-特集- 人生100年時代
どう生きる？

人生100年時代に備える！住まいの耐震化

問(市)建築住宅課 建築係

戸建て住宅の耐震化率



【出典】住宅・土地統計調査をもとに、
国土交通省推計(平成30年時点)

平均寿命が長くなる時代に見落と
しがちなのが「住居の管理」です。
国土交通省によると、平成30年時
点で全国にある住宅の耐震化率は約
87%。戸建て住宅に限ると約81%に
下がり、約560万戸が「耐震性不
十分」であると推計されています。
今年1月に発生した能登半島地震
における石川県内での住宅被害は
7万6千棟余りに上ります。死因な
どが公表されている人のうち、約8
割は「家屋の倒壊」で亡くなってお
り、住宅の耐震化に改めて関心が高
まっています。
家屋の倒壊から、いかに命を守る
のか——。
ここでは、対策をされたご家族の
インタビューや耐震化の進め方など
を紹介します。

対策した人に
インタビュー

家族を守るために防災ベッ ド枠を設置しました



炭崎泰成さんご家族

市からの簡易耐震診断のチラシを
見て、我が家も対象かもしれないと
思い、すぐに市役所に問い合わせま
した。
耐震診断に来られた耐震診断員の
方は、細かい箇所まで丁寧に確認し
てくださいました。
診断結果は「震度5の地震で全壊」。
昭和56年5月31日以前に着工された
家は旧耐震基準のもので、屋根が重
く、筋交いなどが少ないつくりの建
物が多いため、強い地震には耐えら
れない可能性が高いそうです。
これでは地震がきた時に家族を、
子どもたちを守れないと思い、市の



▲炭崎さんが設置した防災ベッ
ド枠。ベッドは置かず家族4
人で布団で寝ているそうです。

防災ベッド枠を設置してからは、
日々の生活に強い安心感が生まれま
した。設置したものは重たい瓦屋根
の家が2階部分ごと倒壊しても耐え
られる設計になっています。また、
夜は防災ベッド枠の中で家族で集
まって寝ていますし、日中も地震を
感じたらとにかく防災ベッドに集え
ばいいと家族間で言い合っていま
す。
今後でもできるところから住宅の改
修を進めたいと考えています。

耐震化促進事業の案内を見ながら、
時間をかけずにできる対策として、
我が家では防災ベッド枠を設置する
ことにしました。